

長野県・岐阜県との懇談会

中経連は、長野県・岐阜県との懇談会を開催した。概要は以下のとおり。

開催日	参加者	
10月23日(金) 長野県との懇談会	長野県	阿部知事、太田副知事、小岩副知事をはじめ7名
	中経連	水野会長、山浦副会長、佐々木副会長をはじめ6名
11月4日(水) 岐阜県との懇談会	岐阜県	古田知事、平木副知事、河合副知事をはじめ8名
	中経連	水野会長、柘植副会長、村瀬副会長、勝野副会長をはじめ7名

長野県との懇談会



阿部知事から、「中経連が経済委員会で検討を進めている『コロナからの教訓と経済社会の新生』に向けたデジタル化の推進など、提言に向けた考え方の大きな方向性は長野県も同じであり、ぜひ連携して活動に取り組みたい」との発言や、「広域で連携し、政府へ要請活動を行うのはどうか」との

提案があった。

また、デジタルトランスフォーメーションの推進に必要な人材の育成について長野県から、「『ベンダー側の人材やユーザー側の人材など、育成すべき人材の能力』『人材を育成するための期間』『人材を育成するか、人材を誘致するか』など、さまざまな切り口で複眼的に考える必要がある」との発言があった。

中経連が推進している中部圏広域での産学官連携活動については、防災に関する知見の共有や、需要回復を見据えた広域観光など、各県で共通する課題解決などに向けて連携して取り組んでいくことを確認するとともに、阿部知事から、「人材育成・教育の分野についても取り組んではどうか」との提案があった。

岐阜県との懇談会

古田知事から、「地域の活性化に向けて、東海環状自動車道の西回り区間周辺への企業誘致や関ヶ原古戦場の整備を進めてきた。今後は、リニア中央新幹線の開業を視野に、木曽川や中山道の魅力を高め、岐阜県のさらなる発展につなげていく」との発言があった。

水野会長は、「中経連は中部5県の『つなぎ役』として広域での産学官連携活動に取り組んでいくのでご支援をお願いしたい。また、スタートアップやイノベーションの創出には対流・交流の場が重要であり、同じ経済圏である岐阜県の方々にもビジネス



マッチングなどでナゴヤ イノベーターズ ガレージを是非ご活用いただきたい」と述べた。

(企画部 岡戸 信之)